

議会だより その

東京2020オリンピック
自転車競技ロードレース男子
【裾野市コース】市道4155号線

富士裾野ピクトリーロード

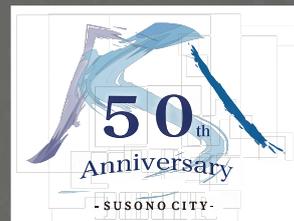


題字制作
裾野高校2年
室伏七美さん

3月定例会 No.143

令和3年6月1日

発行：裾野市議会



主な内容

令和3年度予算と条例審査の概要

一般質問と緊急質問

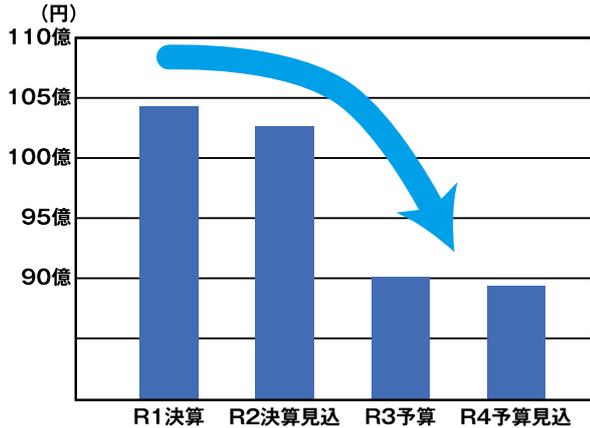
みんなの声 GIGAスクールへの期待

3年間の行財政構造改革の結果とこれからの方向性は。令和3年度当初予算への

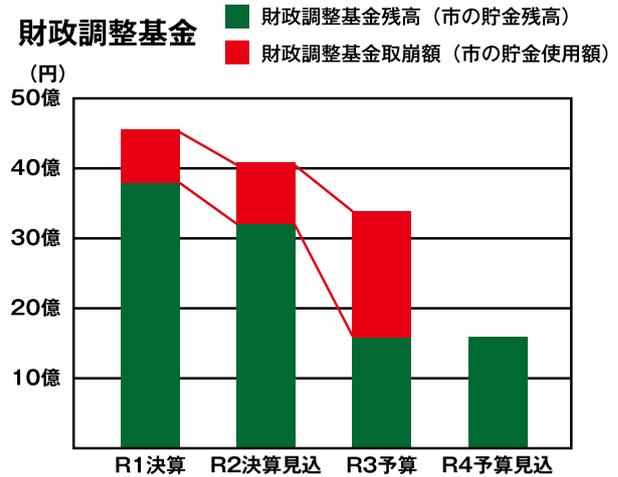
中期財政計画・令和3年度予算による、一般財源収入と財政調整基金の推移予測

	R1 決算 (千円)	R2 決算見込 (千円)	R3 見込 (千円)	R4 予算見込 (千円)
一般財源収入	10,431,134	10,265,815	9,017,178	8,934,593
財調取崩額	-754,863	-866,069	-1,501,799	-711,802
財調残高	4,056,504	3,370,435	2,068,636	1,556,834

一般財源収入



財政調整基金



大幅な歳入減への対応方針

問 7年ぶりの緊縮予算は財政調整基金の取り崩しが大きいが、今後の方向性は。

答 行財政構造改革などで財政調整基金の取り崩しを抑制するように努力してきた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響などにより大幅な減収が見込まれている。今後もさらなる取組を行う考えのもと、新規事業は原則見送り、実施中の事業は一時休止や見直しなどを行うが、支出を削減するには、市民生活に多少なりとも影響があり、これまで以上の優先順位の見極めが重要と考える。

問 令和3年度予算では平松深良線の一時休止や文化センター改修の先送りがされているが、大型事業の今後の方向性をどのように検討したか。

答 まずは、停止が可能な事業はすべて一時停止した。大きい事業ほど様々な影響を与えるため、すぐには止められない。大型事業の方向性は令和4年度以降の行財政構造改革の方針を決める際に検討に入る。

平松深良線



事業の実施と今後の取組

問 オリンピック・パラリンピックは、新型コロナウイルス感染症の影響下での開催が予想されるが、気運醸成、大会運営、レガシー創出などをどのように進めていくか。

答 大会前に実施できるレガシー創出事業として、令和2年度中にロードレースコースの市道4155号線（十里木地先）に愛称を公募し、富士裾野ビクトリーロードに決定した。令和3年度は100日前イベントや都市装飾の再設置などを行う。

問 児童福祉機能等集約事業を具体的にどのように進めるか。

答 福祉保健会館内いきいきホーム跡のスペースを活用して、障がい福祉・児童福祉の拠点整備を行い、子育て世代包括支援センターとの連携強化を図る。

いきいきホーム跡スペース



問 緊縮予算に伴う事業数減で、組織や体制などに対する考えは。

答 メリハリある組織づくりが重要であり、業務量の変動を把握しながら職員の適正配置に努め、効率化に取り組む。

総括質疑



令和3年度
当初予算

歳入の増加施策

問 ふるさと納税と企業版ふるさと納税の推進に対する考えは。

答 事業者と商品開発の交渉をし、令和2年度は11品目を開発した。今後も継続し、当市のふるさと納税の申込サイトを増やすことなども検討して寄附額の増額を進める。企業版ふるさと納税に取り組むために、地域再生計画(※1)を1月22日付けで内閣府に認定申請をし、準備を進めている。

令和2年度に追加された返礼品



問 これまで企業誘致に向け、適地調査などを進めてきたが、今後の取組は。

答 現在、静岡県企業局から補助を受け、開発可能性調査を行っている。今後はこの調査結果を見に必要な詳細調査をしていく。

市民への説明

問 今後想定される市民サービスの变化を、世代別などで説明する考えはあるか。

答 令和3年度は、市民サービスに大きな変化はないと考えている。しかし、令和4年度以降は、市民生活に影響を及ぼすことも想定される。世代別での説明ができない事項も多いが、市民生活への影響については、広報紙やホームページなどで十分に説明していく。

行財政構造改革(第2弾)の見直しの6つの視点

- ①事業の見直しなどによる総人件費の抑制
- ②独自事業全般の見直し
- ③公共施設の在り方の見直し
- ④大型公共事業の一時停止や先送り
- ⑤普通建設事業の総量の抑制
- ⑥各種補助金等を見直し



財政非常事態宣言
メッセージ(動画リンクあり)

緊急質問

緊急を要するときや、その他真にやむを得ないと認められる時は、議会の同意を得て質問することができるよう定めています。3月定例会の開会後に市長から発出された財政非常事態宣言に対し、裾野市議会で初めてとなる緊急質問が実施されました。

問 財政非常事態宣言(以下:宣言)が様々な憶測を生み、言葉が独り歩きしているような印象を受ける。なぜこのタイミングでの宣言か。宣言による影響や対応をどのように考えているか。

答 令和3年度予算を編成する中で、①市民生活に影響を及ぼす事業を停止。②国、県、関係団体などにも影響があることから、十分な説明時間が必要である。③令和4年度事業の補助申請の概算要望で、事業を停止する必要が生じた。④財政調整基金の残高が21億円となり、令和5年度予算編成に支障を来す恐れが高くなった。以上の4点により宣言した。駅西土地区画整理事業などの大型事業を含む事業の見直しに切り込むためには、国や県に覚悟を持った説明をする必要があり、関係団体や企業、市民の皆様など、全ての方に理解していただく必要がある。大変に苦しい判断だが財政の体質改善に取り組む。

問 宣言で示された言葉は身近な表現ではなく、不安を生じている。宣言の具体的な内容をどのように市民に伝えるか。

答 宣言の方向性を示すための6つの視点(左下参照)をもとに、概ね7月末を目途に手法を取りまとめる。財政健全化に向け歳入歳出の均衡を目指す中でも、市民の生命、安心安全な暮らしを守る歳出をためらうつもりはない。

問 動画配信や広報紙の発信はわかりやすいものとなっているか。市民への協力を求める説明の考えは。また、視点の一つである総人件費には職員給与や特別職の報酬も含まれているか。

答 市長自ら、なるべく内容をわかりやすく動画配信で説明し、広報紙やHPも活用し周知していく。人件費は当然含まれており、優先順位は明示していないが、1つめに掲げているところも汲み取っていただければと考える。

(※1) 地域再生計画とは…地域活力の再生を総合的に推進するため地域再生法に基づき内閣総理大臣が認定する計画。

総務分科会

窓口業務委託(市民課)

- 問** 平成27年度にスタートしたときの年間委託費は2,260万円程度だったが、令和3年度は3,900万円にアップしている。その理由は。
- 答** 個人番号カード交付受付などの委託事務の増加と人件費の上昇によるもの。

新火葬施設の運営費(生活環境課)

- 問** 令和3年7月から運営開始となる新火葬施設の運営費負担金2,401万9,000円の算出根拠は。
- 答** 新火葬施設整備費の負担割合と同様に、人口割に基づいて決めており、平成27年度の国勢調査に基づき、裾野市分は55.47%となっている。

新火葬施設「裾野長泉斎苑 麗峰の丘」



財政調整基金残高(財政課)

- 問** 令和3年度予算は、財政調整基金を17億9,000万円ほど取り崩して編成されており、令和3年度末の残高は20億円程度となる見込みである。財政調整基金は、どの程度を確保しておくことが望ましい財政運営と考えるか。
- 答** 明確な基準はない。過去の一般質問などでは、予算額の1割程度、20億円程度は確保するという答弁をしている。これをできる限り維持しつつ、最終的には積み立てができるようにしていきたい。

法人市民税の減収(税務課)

- 問** 法人市民税が前年度に比べて6億5,250万円減の4億1,210万円となっている。税率改正による影響はどの程度か。
- 答** 令和3年度は法人税割の税率が9.7%から6%に減少することによる影響を本格的に受けることとなり、30%程度の減収が予測されている。

時間外勤務手当(人事課)

- 問** 時間外勤務手当が前年度より増額計上となっている要因は。
- 答** 令和3年度は、県知事選挙、衆議院議員総選挙、市長選挙が予定されており、その分の手当1,708万円の増額となっている。なお、時間外勤務の縮減対策はノー残業デーや時差出勤など、より実効性のあるものとなるよう引き続き取り組んでいく。

子ども議会(議会事務局)

- 問** 市制施行50周年記念事業として、子ども議会の開催を予定しているが、その目的と内容は。
- 答** 子どもたちに議会を知ってもらうことが一番の目的である。全小学校から5、6年生を対象に2~3名程度を議員として、また、同じく2~3名程度を傍聴者として参加してもらうことを考えている。今後、学校教育課と調整後、7月下旬を目処に子ども議会を開催したいと考えている。

子ども議会(市制施行40周年)



細かくチェック!



すその一(みらい政策課)

問 すその一の存続は、令和3年の4月から6月の間の収支率で判断をしていくとの事だが、その収支率が20%以下であった場合の判断は。

答 地域公共交通活性化協議会での議論ののち、すその一としては廃止の方向で協議されることになるが、利用している市民への対策は必要であると考えている。

JR岩波駅周辺整備(みらい政策課)

問 JR岩波駅周辺整備事業は、令和3年度予算計上されていないが、今後の予定は。

答 令和2年度末に策定される北部地域まちづくり基本構想に基づいて進めていく予定であり、必要に応じて補正予算で対応していく。

市政カレンダー(戦略広報課)

問 ガバメントクラウドファンディング^(※2)で寄附を募り市政カレンダーの発行を予定しているが、返礼品分のみか、それとも全戸配布分も含むのか。

答 令和3年度以降も配布を継続することを前提に全戸分を含み考えている。

……厚生文教分科会……

子育てモバイルシステムによる情報発信の強化(健康推進課)

問 5年間の債務負担行為で設定しているが、事業で目指す効果は。

答 アプリを使用し、子どもの予防接種の履歴を含め健康のデータなどを、保護者自身で管理しながら健やかに育つ姿を確認し、子育てに対する気付きを得るきっかけとする。

問 母子手帳機能の、データ保管、保障、セキュリティに対する考えは。

答 これまでの母子手帳もそのまま残していく予定である。データ保管は業者が一括管理する。津波被害などがあった地域で、母子手帳を喪失する案件が多発したことから、災害対応としてデータが残る形となっている。セキュリティとデータの保管は今後事業者の選定などを行っていく中で詳細を確認していく。

スマホで母子手帳が使えるようになります



福祉保健会館への児童福祉機能の集約(子育て支援課)

問 設計および工事のスケジュール見込みと、市民への広報に対する考えは。

答 設計完了を6月中旬で見込んでいる。工事は、準備期間も含め7月下旬から令和4年2月程度を予定している。広報は場面に応じて周知を図りたい。

コミュニティ・スクールの先行導入(学校教育課)

問 須山小中、富岡第二小、東小への先行導入の狙いとコミュニティ・スクールの成果や期待は。

答 各学校に希望を取り、導入がスムーズに行える学校に先行導入する。令和4年には全校に導入するが、地域の特性や学校の規模がそれぞれ違うため、進み具合も様々となると考える。コミュニティ・

(※2) ガバメントクラウドファンディングとは…ふるさと納税の寄附金の使途を具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。

スクールは、子どもたちの育ちを地域と一緒に考えながら、学校および地域が役割をそれぞれ持って取り組んでいくことが一番大きな狙いである。3つの学校運営協議会が先行して取り組んでいく中で、課題や成果を洗い出していく1年にしていきたい。

コミュニティ・スクール(先進地視察)



放課後児童室での英会話教室



……産業建設分科会……

平松踏切歩道設置工事(建設管理課)

問 平松踏切の工事はどう進めていくか。

答 施工延長は150mで、令和3年度は北側から、令和4年度は南側、最終年度に踏切の工事を実施していく。

平松踏切



市民文化センターの大規模改修の延期(生涯学習課)

問 大規模改修に備え、東富士演習場の防衛関係の交付金を財源として積み立ててきたが、それでも実施ができないか。また財政非常事態宣言に伴う行財政改革をおおむね5年間で取り組むとのことだが、その間、大規模改修は据え置かか。

答 積み立ててきた財源を充てても市の単独負担分の支出が難しいというのが現状である。5年間据え置かかは決まっていない。

新しい事業者による放課後児童室の運営(教育総務課)

問 令和3年度から新しい事業者で運営がなされるが、これまでと比べて変わる点は。

答 子どもたちが英語に触れ合う時間を設けたり、物づくりの体験を長期休みなどに実施したいという提案を受けている。また市内の事業者であるため、担当課との緊密な協議ができ、保護者からの声もすぐに運営に反映できるものと期待している。

駅西土地区画整理事業桃園平松線(区画整理課)

問 警察などとの協議で、安全に関して実施するものはあるか。

答 車道部の端部に自転車の走る矢羽根を設置することを協議している。

細かくチェック!



問 大型店舗の建て替えに合わせ、桃園平松線の進捗を早めなければならないと考えるが、計画期間には余裕があるか。

答 期間的には非常に厳しいが、開店に間に合うようスケジュールを組んでいきたい。

桃園平松線



(仮称) 御師公園整備事業

(まちづくり課)

問 この事業を行う効果と予定している施設は。

答 緑の基本計画に基づいて進めている。これまで市にない歴史公園という位置づけで、市内外の方に親しんでいただくことができる。富士山を眺めやすい施設、芝生などの広い広場を現在は計画している。その他にも地元区との話し合いをしている。

(仮称) 御師公園イメージ図



富士裾野東部土地改良区負担金の活用

(農林振興課)

問 富士裾野東部土地改良区負担金で現在予定している事業はあるか。

答 富士裾野東部土地改良区では上ヶ田地区の圃場整備事業の設計を予定している。

森林経営管理(※3)事前調査委託

(農林振興課)

問 事前調査委託に800万円弱かかる理由は。

答 森林所有者への意向調査と、それにより申し出があった森林の現地調査、現地確認なども含めた金額である。

東京2020オリンピック・パラリンピック事業

(産業振興課)

問 オリンピック・パラリンピックのレガシーを残す計画はあるか。

答 開催場所や聖火リレーのスタート地点などにレガシー銘板を付け、後世まで引き継いでいきたい。

モニュメント除幕式



下水道事業会計

(上下水道経営課、上下水道工務課)

問 下水道の未接続の世帯に対し、接続を促す活動はしているか。

答 9月には下水道の日に街頭活動などを行うと共に広報紙などで下水道事業のアピールをしている。また、3月には長期間未接続の家庭に資料を送り、接続を促す啓発活動をしている。

(※3) 森林経営管理制度とは…適切に経営管理が行われていない森林について、所有者などが経営管理を実施できない場合には、市に経営管理を委託し、市が伐採などを行うことができるもの。

3億7,100万円の減額

補正予算

総務分科会

地方消費税交付金などの歳入減 (財政課)

問 地方消費税交付金 1億8,360万円の減額、ゴルフ場利用税交付金2,640万円の減額要因は。

答 県の見込みから算出している。具体的要因は聞いていないが、コロナ禍による影響が大きかったものと推察している。

固定資産税などの歳入増(税務課)

問 固定資産税の内、償却資産 1億1,000万円の増額は、全体としての見込み増なのか、特定の企業によるものなのか。

答 全体として当初見込みより増額となったもので、特定の企業の要因によるものではない。

問 市たばこ税2,400万円の増額要因は、本数が増加しているのか。

答 税率の上昇により、当初見込みより増額となっている。本数は、前年度より減っている。

自主運行バス(みらい政策課)

千福が丘で運行されている乗り合いタクシー



問 自主運行バス委託費341万4,000円増額の内訳は。

答 コロナ禍による利用者数が見込みを下回り、事業者の運賃収入が減少したことによる。令和2年5月の利用者実績を基準として、すその一線 262万9,000円、岩波線13万6,000円、青葉台線11万

2,000円、千福が丘乗り合いタクシー53万7,000円の委託費を増額するもの。

地域防災訓練(危機管理課)

問 コロナ禍での地域防災訓練実施に向けて、危機管理課から実施方法の提案をしたか。

答 5地区で説明会を行い、例えば規模縮小など、コロナ禍での実施方法を提案した。

モデル地区での地域防災訓練



厚生文教分科会

ヘルシーパーク裾野の委託料の増額(健康推進課)

ヘルシーパーク裾野



問 令和2年12月定例会でも委託料の増額をしているが、その際に年度内は足りる見込みとの説明だった。これまでの取り組みと、再度委託料を増額する理由は。

その他議案のチェック!

答 令和2年12月時点では充足できる見込みだった。事業者の運営状況は、月次報告や財政支援団体への監査などの機会をとらえて、事業の運営状況の改善を求めてきた。しかし令和3年になってからの利用状況が想定より芳しくなく、感染の再拡大の状況もあり、実績に基づいて精算になると考える。

陸上競技場改修事業計画による委託料の減額(生涯学習課)

問 改修事業を先延ばしても、1年後には日本陸上競技連盟の第3種公認の更新手続きが必要となるのではないかと。更新に向けた整備の目途は立っているのか。

答 第3種公認の更新を検討してきたが、令和3年度以降も財源を確保できない可能性を想定し、日本陸上競技連盟と協議を重ねている。^(※4)

陸上競技場



産業建設分科会

道路橋の長寿命化の進捗

(建設管理課)

問 道路橋修繕の前倒しで橋梁長寿命化修繕計画では、どの程度進むか。

答 定期点検で、早期措置段階の橋梁は全部で43橋あった。緊急措置段階の橋梁は1橋もなかった。43橋の早期修繕を目指し、令和2年度末までに34橋の修繕が完了した。修繕率は79%になる。今後は予防保全段階のものへの修繕にも移行して工事を行って

いく。

第二泉川橋(公文名地先)



都市計画道路

平松深良線稲荷工区(まちづくり課)

問 稲荷工区の設計は、完了しているか。

答 概略設計は完成している。今後現地立会などを行い、詳細設計を行う。

(仮称) 神山深良線(建設管理課)

問 (仮称) 神山深良線の必要性をどう考えるか。

答 御殿場市と行っている事業で、三島市から小山市に抜ける広域道路を整備することが目的である。駿東地区を横断することから産業、観光、流通、車両の通行なども見込まれることと、本市の場合渋滞解消も見込んでいる。

(仮称) 神山深良線(岩波地先)



問 (仮称) 神山深良線の最終的な全面開通時期の予定は。

答 現在のところ、令和5年に第一工区^(※5)まで開通できると考えている。

(※4) 協議及び検定の結果、条件付きで5年間の第3種公認更新が認められました。

(※5) 第一工区とは…全体延長2.4kmで、その内第一工区は1.5kmの区間で、交差点予定地から駿河療養所付近まで。

その他議案のチェック!

農業振興費(農林振興課)

問 農地耕作条件改善事業補助金^(※6)の申請がゼロだった要因は。

答 対象となる事業がなかったため。

集会所の建設監理委託(農林振興課)

問 集会所の建設監理委託を、市が行うことで地元負担をなくせないか。

答 建設監理委託及び設計委託は、市が事業を実施し、その経費を地元から負担頂いており、今後もそのようにしていきたい。

その他の議案

富岡第二幼稚園を令和3年度末で閉園するための条例改正 (教育総務課)

問 令和3年度末で閉園するにあたっての対応は。

答 幼稚園の閉園は市内で初めての事業であり、課題が山積している。事業に取り組む中で課題を整理し、今後の幼児施設整備基本構想の取り組みに繋げていきたい。

富岡第二幼稚園



裾野市水道使用条例を一部改正 (上下水道経営課、上下水道工務課)

問 水道の休止及び再開始手数料の廃止を条例に追加しているが、その内容は。

答 手数料は、休止・開始の際に、メーター器を撤去・設置する経費である。現在は、アパートなどで休止の際、メーター器は撤去していないため廃止した。また、休止中の使用に対し、条例で無届使用の措置を追加した。

ウーブン・シティ 建設予定地を視察



4月22日に、先進技術の実証都市「Woven City (ウーブン・シティ)」の建設予定地、トヨタ自動車東日本(株)の東富士工場跡地で行われている解体工事の状況を視察しました。

2月23日(富士山の日)に鍬入れ式が執り行われ、1967年の竣工以降、半世紀にわたる歴史が刻まれた工場建屋は、解体が進められ本格的な建設工事が開始される予定となっています。

(※6) 農地耕作条件改善事業補助金とは…令和元年からの新しい事業で、農地を改良して大きな圃場にしたり、^{あんきよ}暗渠の設置などに関する、事業費200万円以上で、2人以上が関連した農地の改良事業に対する補助金。



3月定例会の審議議案と結果

全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
報第1号	専決処分) 交通事故以外に係る損害賠償の額の決定及び和解 損害賠償の額20万5,300円。富岡第二幼稚園前の駐車場から道路に出ようとした際、通路排水溝に設置のグレーチング蓋上を通過したところ、グレーチングが跳ね上がり、車輛の車体下部を損傷させた。(令和2年12月17日専決処分)	了承
報第2号	専決処分) 交通事故以外に係る和解 佐野交差点で信号待ちをしていた市の公用車に、後方で停車中の乗用車のブレーキが緩み追突した。(令和3年1月4日専決処分)	
承認第1号	専決処分) 令和2年度裾野市一般会計補正予算(第12回) 3億100万円を追加、予算総額を280億7,100万円とするもので、追加される国交付金で新型コロナワクチン接種を早急に実施するためには、議会を招集する余裕がないため専決処分を行った。(令和3年1月21日専決処分)	承認
第2号議案	令和3年度裾野市国民健康保険特別会計予算 予算総額は、46億3,400万円で、令和2年度比1億6,400万円の増額。	原案可決
第3号議案	令和3年度裾野市後期高齢者医療事業特別会計予算 予算総額は、6億300万円で、令和2年度比1,800万円の増額。	
第4号議案	令和3年度裾野市介護保険特別会計予算 予算総額は、36億7,000万円で、令和2年度比2億4,000万円の増額。	
第5号議案	令和3年度裾野市土地取得特別会計予算 予算総額は、50万円で、令和2年度比、増減なし。	
第6号議案	令和3年度裾野市墓地事業特別会計予算 予算総額は、2,790万円で、令和2年度比1,880万円の減額。	
第7号議案	令和3年度裾野市水道事業会計予算 収益的収入を9億7,200万円、収益的支出を7億4,700万円、資本的収入を2,500万円、資本的支出を4億1,000万円と定めるもの。	
第9号議案	令和3年度裾野市簡易水道事業会計予算 収益的収入及び支出を5,657万4,000円、資本的収入を1,226万円、資本的支出を1,591万3,000円と定めるもの。	
第10号議案	条例制定) 裾野市中小企業経済変動対策貸付資金利子補給金基金条例の制定 令和2年度の国の補助金を新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業支援のために行う利子補給金の財源に充てることを可能にするもの。	
第11号議案	条例改正) 裾野市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 学校運営協議会の設置に伴い、学校運営協議会委員の報酬を定めるもの。	
第12号議案	条例改正) 裾野市国民健康保険税条例の一部改正 賦課限度額の変更や、保険料の軽減判定措置に使う基準額を変更するもの。	
第13号議案	条例改正) 裾野市手数料条例の一部改正 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行に伴い、対象となる非住宅建築物の新築や増改築の面積が300㎡以上に拡大され手数料が追加される改正。	
第14号議案	条例改正) 裾野市立学校等設置条例の一部改正 富岡第二幼稚園の閉園方針の決定に伴い、令和4年3月31日に廃園とするもの。	
第15号議案	条例改正) 裾野市福祉センター設置条例の一部改正 福祉センター佐野の閉鎖に伴い当該施設を条例上から削除するもの。	
第16号議案	条例改正) 裾野市介護保険条例の一部改正 法定で3年ごとに見直す介護保険事業計画で、令和3年から令和5年までの保険料を定めたので内容を反映するもの。	
第17号議案	条例改正) 裾野市水道使用条例の一部改正 水道事業の事務手続きの明確化と、手数料その他の手続きを見直すための改正。	
第18号議案	市道路線の認定 黄瀬川に架かる栄橋の架け替えに伴い、周辺3路線の幅員、延長など認定を行うもの。	
第19号議案	市道路線の変更 平松深良線の一部開通に伴い市道2-18号線の終点を久根地先へ変更する点や、県道富士裾野線の路線変更に伴い、市道2425号線の起点を変更するもの。	

議案番号	議案の内容	結果	
第20号議案	建設工事請負変更契約の締結(平成30年度・令和元年・2年度 学校施設環境改善交付金事業 裾野市立深良小学校 ①棟耐震・大規模改造工事) 不可視部の配管腐食による追加工事、現場精査による数量の確定のため、契約金額を500万8,300円増額し、3億1,630万8,300円とするもの。	原案可決	
第21号議案	建設工事委託変更契約の締結(令和元年・2年度 防災・安全交付金事業 東名高速道路を跨ぐ東名千福橋の撤去工事) 施工方法の見直しにより中央分離帯の改良工事や仮設工が減額となったため、契約金額を2,911万9,200円減額し3億3,331万9,800円とするもの。		
第22号議案	令和2年度裾野市一般会計補正予算(第13回) 決算見込みや、ふるさと納税による寄付金増によるもので、3億7,100万円を減額し、予算総額を277億円とするもの。		
第23号議案	令和2年度裾野市国民健康保険特別会計補正予算(第4回) 決算見込みによるもので、1億6,316万4,000円を追加し予算総額を48億8,654万9,000円とするもの。		
第24号議案	令和2年度裾野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3回) 決算見込みによるもので、1,778万2,000円を追加し予算総額を6億674万7,000円とするもの。		
第25号議案	令和2年度裾野市墓地事業特別会計補正予算(第1回) 決算見込みによるもので、17万9,000円を減額し予算総額を4,652万1,000円とするもの。		
第26号議案	令和2年度裾野市水道事業会計補正予算(第3回) 決算見込みによるもので、収益的収入を9億7,198万8,000円、収益的支出を7億1,582万1,000円、資本的支出を6億7,659万3,000円と定めるもの。		
第27号議案	令和2年度裾野市下水道事業会計補正予算(第4回) 決算見込みによるもので、収益的収入を7億7,791万2,000円、収益的支出を7億7,791万2,000円、資本的収入を5億4,607万7,000円、資本的支出を7億5,844万円とするもの。		
報第3号	専決処分) 交通事故以外に係る損害賠償の額の決定及び和解 損害賠償の額5万4,230円。富沢地先の民有地で公用車がUターンを試みたが、運転操作を誤りブロックなどに接触し相手物件を傷つけた。(令和3年3月3日専決処分)		了承
第28号議案	副市長の選任 令和3年4月1日付けで小林浩文氏を副市長へ新たに選任するもの。		同意
第30号議案	裾野市固定資産評価員の選任 令和3年3月31日付けで佐久間副市長が退任することに伴い小林浩文氏を新たに選任するもの。		
第31号議案	条例改正) 裾野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正 国社会保障審議会介護給付分科会の答申を踏まえた法の改正に伴い市条例の改正を行うもの。	原案可決	
第32号議案	条例改正) 裾野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 国社会保障審議会介護給付分科会の答申を踏まえた法の改正に伴い市条例の改正を行うもの。		
第33号議案	令和2年度裾野市一般会計補正予算(第14回) 1億6,300万円を減額し、予算総額を275億3,700万円とするもので、新型コロナウイルス感染症対策事業の増額や国交付金の事業の組み替えや、ワクチン接種事業の令和3年度予算への組み替えにより減額するもの。		
第34号議案	令和3年度裾野市一般会計補正予算(第1回) 3億3,700万円を追加し、予算総額を201億5,100万円にするもので、新型コロナウイルスワクチン接種事業への増額や新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る経済対策のため増額するもの。		
第35号議案	令和3年度裾野市水道事業会計補正予算(第1回) 新型コロナウイルス感染症の影響拡大による水道料金の免除事業に対応するため、収益的収入を9億6,785万円、収益的支出を7億4,285万円と定めるもの。		
第36号議案	令和3年度裾野市簡易水道事業会計補正予算(第1回) 新型コロナウイルス感染症の影響拡大による水道料金の免除事業に対応するため、収益的収入及び収益的支出を5,623万4,000円と定めるもの。		
議員提出議案第1号	令和3年度閉会中において各常任委員会、議会運営委員会、議会改革特別委員会は、所管事務の調査を実施する。		

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。
 ※議長（賀茂博美）は同数以外、採決には加わりません。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
議案内容	土屋主久	増田祐二	勝又豊	浅田基行	勝又利裕	村田悠	井出悟	岩井良枝	佐野利安	小田圭介	杉山茂規	二ノ宮善明	土屋秀明	三富美代子	内藤法子	岡本和枝	小林俊	中村純也	賀茂博美	
第1号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：13 反対：5
議案内容	令和3年度裾野市一般会計予算 行財政構造改革に加えて事業の休止や、新規事業の原則禁止、事業継続の場合も十分に精査し歳出削減を図るなど、個別の部署にとらわれない事業見直しを行うとともに、更なる歳入確保を図り、今後も健全な市政を維持していくことを目標とし、事業の優先度・重要性を判断した予算編成を行ったもので、予算総額は、198億1,400万円、令和2年度比13億4,600万円の減額。																			
第8号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：14 反対：4
議案内容	令和3年度裾野市下水道事業会計予算 収益的収入を7億4,622万8,000円、収益的支出を7億4,389万3,000円、資本的収入を4億4,869万9,000円、資本的支出を6億4,142万円と定めるもの。																			
第29号議案	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	欠	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	同意 賛成：14 反対：4
議案内容	教育長の任命 令和3年4月1日付けで新たに岩佐晃伸氏を任命するもの。																			

討論

第1号議案 令和3年度裾野市一般会計予算

反対です 財政非常事態を宣言したが、市長の政治姿勢に改革心がない。公共事業を緊縮するのではなく、まず人件費の抑制を徹底すること。削減ばかりでなく歳入を増やす努力を行うこと。このことがない予算には反対する。
 村田悠

賛成です 莫大な時間と税金を投入するが、事業の目的・効果が分からないと市民から言われてきた駅西區画整理事業。この声に真摯に向き合っていれば、財政調整基金を枯渇させるようになる前の段階で、財政の体質改善はできた。
 岡本和枝

賛成です 非常事態宣言下、12年間の実質単年度収支の赤字回復のための大幅な予算削減は令和4年度以降に先送りされた。財政再建は悠長に構える場合では無く、すぐに取組むべき。市長自ら給与削減など、身を切る覚悟で見直しを求める。
 内藤法子

賛成です 今回、「財政緊急事態宣言」が発令され緊急質問など一定の理解は深められた。財政健全化に向けては令和3年度からスタートであり、行財政構造改革の最後のチャンスにこれからまさに我々の真価が問われることとなる。
 浅田基行

賛成です 裾野市は財政調整基金に頼った財政運営を行ってきたが、様々な行財政改革に取り組んできたのも事実である。令和3年度予算は大型事業の一時休止など、財政構造を更に見直す市長の強い意志と覚悟が表されている。
 勝又利裕

第8号 令和3年度裾野市下水道事業会計予算

反対です 市財政状況を考え、更に財政非常事態を考慮するならば整備面積を県の計画変更を待たず縮小すべき。公共下水道計画区域内の市街化区域で実施区域に含まれない地域（千福が丘）の方向性が来年度示されていない。
 村田悠

賛成です 岩波地区まで管渠を延伸しておきながら来年度工事を止めるのは、計画が支離滅裂としか言いようがない。集中下水は大都市で無ければ採算に合わない。分散処理に舵を切るべきで国も平成26年からその方向性を出している。
 小林俊

賛成です 下水道事業には財務的、エリア的な課題があるが、当初予算と同一に考えるべきではない。使用料単価の増額による維持費の均衡を図っている点や、アクションプランで有収率の向上に努める点からも努力は見られる。
 増田祐二

第29号議案 教育長の任命

反対です この3月策定の第2期教育振興基本計画は約8年間の議論と教育行政の蓄積により完成した。計画のビジョンを具現化するためにも、土台となった議論の経緯を知る現教育長を替えるべきではないとの思いから反対をする。

二ノ宮善明

11人が一般質問で市政を問う

財政



勝又利裕議員

問 運動公園陸上競技場のトラック外側フェンスへ有料広告物の掲出を募集し、維持管理費の一助となるよう取り組んではいかがか。

答 先進事例を参考に作業を進めており、令和4年度予算編成までに、実施に向けた方向性を示したい。

村田悠議員

問 財政調整基金を年ベース8億から10億補填しながら財政運営をしてきた。単年度収支ベースでの説明が多く、実質単年度収支が長年赤字であったことが市民には明らかになっていなかったと思うが。

答 実質単年度収支の状況を説明してこなかったことは反省すべきものと考えている。

問 行財政構造改革で6.5億円の削減目標を達成できなかった。今後は義務的経費、公共管理面積の削減が必要。今後の改革は身を切る改革であり現状の市職員では無理である。外部人材を登用し、財政再建策を策定すべきと考えるが。

答 外部人材に現状を理解いただくには時間がかかる。

浅田基行議員

問 財政非常事態宣言を発令したがなぜこのタイミングか。

答 大きく3点、①令和3年度予算編成後の財政調整基金残高が約21億円となり、令和5年度予算編成に影響を及ぼすこと。②令和4年度事業の国などへの補助申請が4月から開始される。その準備前に発出する必要があること。③大きな事業を止める際、国や県、関係者などへ年度当初から説明が必要となる。以上を熟考した結果、最後のタイミングであると判断した。

内藤法子議員

問 経営が厳しいすその一るとヘルシーパークの事業継続はどうなるか。

答 すその一は収支率が20%を切る場合は廃止となる可能性もあるが、地域公共交通活性化協議会で検証し、可否の判断をする。ヘルシーパークは経営状況を見極め、令和3年度に財政支援か休止とするかを判断する。

すその一



問 市民に対し、財政の危機的状況の情報提供と説明が足りない。市民の理解を得るには地域へ出向いて説明が必要では。

答 市の状況を理解いただくための情報発信と対話は大切であると考えている。市民や関係者に対し、理解と協力が得られるよう覚悟を持ち取り組む。

問 財政状況を改善し、かつ市民がよいまちだと思える活気ある自治体にするために、何が有効と考えるか。

答 身の丈とする事業運営により実質単年度収支の均衡を継続的に保ち、総合計画に掲げる「みんなが誇る田園未来都市すその」であり続けること。

組織・体制

問 裾野市で一般に認められている市民（住民票を有する者）の市政参加の権利が、人種、信条、性別、社会的身分または門地により奪われていることはないか。

答 市民向け説明会への参加、みらい会議などのワークショップへの参加、パブリックコメントへの意見提出は、特に制限はなく誰にでも開かれたものになっている。学説にもあるが平等の考え方は、若干違う部分があるかもしれないと考える。

問 専門的な知験を有している場合を除き「審議会等の設置運営及び公開に関する要綱」によ

11人が一般質問で市政を問う



り、市議会議員、行政委員会の委員、常勤の市職員は審議会などの委員に選任できない。必要な人材を市民のために登用するという考えのもと、要綱を見直してはどうか。

答 職務の専念義務などバランスの問題で、何が正しいか一概に言えないので研究したい。

浅田基行議員

問 それぞれ活動しているSDCCコンソーシアム、スマート市役所推進部会、デジタル裾野研究会の役割分担は。

答 設置目的がそれぞれ異なり非常にわかりにくい状態であるが、令和2年度にみらい都市推進本部の中に入れ、一括で意志決定している。今後、わかりやすくなるよう組織体の統廃合含め検討していく。

スマホによる道路損傷データの収集



井出悟議員

問 以前から行財政構造改革、ファシリティマネジメントは1丁目1番地だと示しているが、遅々として進展が見える状況ではなく、結果として財政非常事態宣言を発出せざるを得なかったと言える。地方公務員法で定めるとおり、一般職である理事は、上司である特別職の命令に従うのが責務。行財政構造改革、ファシリティマネジメントが進まなかったのは、特別職の命じ方が悪いのか、やらせ方が悪いのか、進捗が確認できていなかったのか、関係を伺う。

答 議員指摘のとおり、進捗が目に見えて進まなかったことはあるかもしれない。責任は副市長にも、担当している理事にもあると承知している。しかし当然それぞれが役目を果たしたと考えている。ただ、結果として成果が出せなかった。

くらし



岡本和枝議員

問 裾野市水道使用条例の施行規程では、水道料金の軽減や免除が定められ、災害や漏水の場合は減免がされる。コロナ禍での生活支援や生活困窮世帯への支援なども減免の対象に。

答

これらの規程は、想定外の事態に適用するものであり、基準の明確化は考えていない。

二ノ宮善明議員

問 新型コロナワクチンの市内4接種会場の安全性確保対策は。

答 消毒や換気、予診票での体調確認、検温実施、レーン分けでの効率の良い接種と動線の確保を図る。予診票の事前送付で会場内の滞在時間を短縮するように努める。

問

接種会場でのアナフィラキシーショック対応を伺う。

答

接種後の待機場所に看護職を配置し、応急的な対応を可能とする。万が一に備えて、沼津医師会に必要な薬剤を用意していただく。

問

ワクチン保管用のディープフリーザーの当市への入荷台数と入荷時期の目処は立っているか。

答

2月に入荷した1台は福祉保健会館に設置した。4月と5月に入荷予定の各1台は、個別接種の状況を見ながら設置場所を検討する。

ディープフリーザー



小林俊議員

問 市営住宅の利便性改善や、借り上げ方式の検討など、今後の見通しは。

答 令和3年度に、住生活基本計画と公営住宅長寿命化計画を見直す予定。

11人が一般質問で市政を問う

市営住宅(新稲荷団地)



まちづくり



問 現在、北部地域のまちづくり基本構想を策定中であるが、同地域の道路整備をどのように考えているか。特に、地元からの要望も出ている御宿土地区画整理事業に伴う道路整備、ウーブン・シティから岩波駅へのアクセス道路の整備など、必要と考えるがいかがか。

答 御宿土地区画整理事業は防災スマートシティや、移住定住施策として位置付けており移動による課題、道路整備など住環境整備は財政的な面もあるが、政策的に取り組む必要があると考える。また、岩波駅周辺整備は、アクセス道路も含めて第一に取り組むべき課題であると考えている。

御宿土地区画整理事業



村田悠議員

問 SDCC構想発表時、スーパーシティ構想に応募の意向だったが、現状は。

答 ①ウーブン・シティとの連携②国の応募基準に合わない③新型コロナウイルスによる市民への周知不足により応募を見送った。

岡本和枝議員

問 長期間未着手である都市計画道路に係る地権者は長期にわたり建築制限の影響を受け続け、土地を有効活用できない。そこで負担軽減策としての都市計画法53条による建築制限の緩和施策をより効果的にするためには、建築物の階数の2以下を3以下にするなどの市独自の緩和基準が必要では。

答 県内5市町が緩和基準を制定している。市内の許可申請状況や他市町の運用状況を見て、本市に適した方法をこれから研究していく。

小林俊議員

問 県道仙石原新田線と県道裾野インター線との接続や、岩波駅前などを含め当該地域整備を国や県に強く働きかけて動かすべきだが見解は。

答 (仮称) 御宿岩波線整備も視野に入れ、ウーブン・シティと融合する周辺整備をしっかりと進めていきたい。必要に応じて補正予算で対応する。

教育



増田祐一議員

問 生徒の学びの選択肢を増やすために、部活動は世代・学校間・地域などで連携していくべきと考えるが見解は。

答 多角的連携は重要で、コミュニティ・スクールの協議課題として興味深い。部活動の在り方検討委員会を令和3年度に設置する。

合同部活動(野球)





問 子どもたちの学びのために、学校再編は慎重にしつつもスピード感を持つべきと考えるが、どのように進めるか。

答 子どもの教育は国家百年の計であり、将来投資である。すでにあるたたき台を元にできることからスピード感を持って着手する。

問 教育長は、教育と地域のこれからの関わり方をどのように考えているか。

答 今は5つの行政区にこだわっている時ではなく、これからの教育を考えていく時。そのための教育への投資も必要である。

その他

岩井良枝議員 **問** 公共施設でリモート会議が出来るよう、Wi-Fi環境の整備を求める市民への回答は。

答 Wi-Fi環境と快適なインターネット環境は基礎インフラとして整備の必要があると認識をしている。その上で、現在の財政状況を踏まえご理解をいただきたい。引き続き検討をしていくと回答した。

フリーWi-Fi(深良支所)



問 観光拠点・防災拠点などの公共施設へのWi-Fi環境整備を総務省でも推進しているが、庁内での検討は。

答 継続して行っている。Wi-Fiは、公的な使用か私的な使用か整理をして検討している。

公衆無線LAN(総務省)



出典:総務省情報流通行政局地域通信振興課

問 Wi-Fi環境整備の今後は。

答 国のデジタル推進の動向も参考に検討していく。公共使用は、交付金なども活用しながら増強をしていく予定でいる。

内藤法子議員 **問** デジタル社会の推進には、高齢者などの情報弱者への対応が求められる。助言や指導の相談窓口を設置しては。

答 民間活力やボランティアなどを活用した相談窓口の設置可能性を研究する。

全年齢対象のzoom講座



©大町市おおまぴょん©栃木市とち介©裾野市



Q 本年度から始まった GIGA スクール。新しい学びの形に期待することは？

GIGA スクール…義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用 PC と高速ネットワーク環境などを整備する文部科学省の 5 カ年計画です。



学校に行っている、行っていないに関わらず、子どもたちが平等に学ぶ機会を得られるようにしてほしいです。(永島香さん / 御宿)

端末での予習復習や、おそうじロボットをプログラミングして動かしたい。また他校の人とお話してみたい。(阿部航貴さん / 東小 6 年)



教科書の電子化や ICT の活用は社会の当然になると思います。利便性だけではなく危険性も伝えてほしいですね。(高藤美昊ちゃん、禮宇くん、響悟さん / 深良小 3 年、母のコメント)



今は、鉛筆やノートのように ICT の活用が日常不可欠です。子どもたちの可能性を広げる場所である学校の取組は大いに期待しています。(松尾賢一郎さん / 茶畑)



資料や画像、自分の意見など一瞬で情報の共有ができるので、スムーズに授業を進めることを期待します。(大木文子さん / 茶畑)

一人ひとりに合った指導ができるようになったり、学校と家庭の学習連携、時間や空間にとられない学習環境、学校間の交流会などなど、考えられる活用はたくさんあります！(原竜司さん / 富一小教諭)



わからなかったところの再確認ができたり、先生と生徒の学校以外でのサポートや相談ができたりするのが楽しみです。将来使える技術が習えると思います。(時田葵さん / 須山小 6 年、時田純兵さん / 父、時田悠馬さん / 須山中 2 年)

コロナ禍で IT について世界に遅れている事がわかった今、将来有望な人材の育成につながれば良いと思います。(萩原克哉さん / 平松)



ICT 端末を使うことで、教科書だけでは学べない広い学びを期待しています。(米田奈那子さん / 東中 1 年)



子どもが ICT の勉強することは良いが、端末がないと何も出来ない子にならないように、十分に教えてほしい。(杉山統さん / 平松)

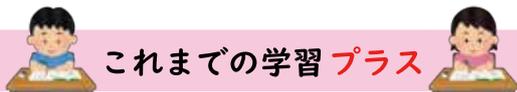


期待 すること

本ページは、広報広聴委員が市民の皆様取材を行い、掲載しています。



市 GIGA スクール構想



これまでの学習 プラス

知りたいことはどんどん調べよう!!



裾野市や日本中、世界中のことが調べられます。

離れていてもつながるよ!



世界中の人々と話せるかも...
学校にいても...
宿題や課題の受け取り・提出ができます。

みんなで考えを共有しよう!



発表できなくても自分の考えを伝えることができます。一人一人の考えを大型モニターで簡単に共有することができます。

自分のペースで学ぼう!



得意なことはどんどん進め、苦手なことはゆっくりと個別に学習できます。パソコンにはドリルソフトが入っています。

学びを止めません!!



コロナ禍にあって、学校が休校になってもオンライン授業が可能です。学校と各家庭をLTE回線でつなぎます。



グループで協力したり考えあったりする時に使ったり体育で動画を撮ってみて、直しあったりする時に使いたい。(山下竜之介さん / 富中1年)

アメリカのように、低学年でもタイピングができるように、また調べ学習に使えるようにしてほしい。とても期待しています。(山下達也さん / 葛山)



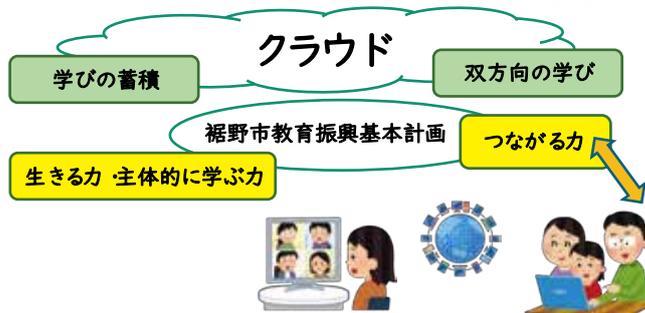
どう学習に役立てるのかまだわからないが、楽しみにしている子どもが、ワクワクしながら学べる内容であってほしいと思います。(石川圭之さん / 佐野)

小さいうちからタブレットに触れることで、IoTやICTに関する知識や興味が生まれるといいですね。(田中葵さん / 深良小1年、母のコメント)



学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

すその GIGA スクール構想



議会改革の取組 ～経過報告～

令和2年9月定例会にて、議会改革の検討チーム構成を再編成し後期2年間の取り組みをスタートしました。3つの分科会に分かれ、主に定例会間の期間で集中的にテーマの検討を行っています。決定した事項は随時紹介します。

第1分科会

コロナ禍や災害時にも議会の機能を失わないよう、議会BCP（業務継続計画）の検討を行っています。

第2分科会

ICTを活用した議会活動を実現することで、より質の高いアウトプットと、経費節減などの効率化を両立できる仕組みの検討を行っています。

第3分科会

全員協議会の開催をこれまで以上に活発に開催する仕組みを構築するなど、行政の考えを積極的に確認し議会活動に活かす取組の検討を行っています。

議会ICT勉強会



令和3年も昨年に引き続き 裾野高校「主権者教育」に アドバイザーとして参加

令和3年1月29日、裾野高校2年生が「模擬請願書の策定」や「市議会議員との交流」を通じて「自分たちの思いを公的に表明する」ことを目的とした、主権者教育事業が開催されました。

高校生の課題を市議会も共有し課題を解決する手法や方法を研究し、高校生による模擬請願を作成しました。

請願書の内容には、高校生ならではの視点や通学路に関するものや、まちの活性化策など興味深いものがありました。市議会としても若い学生の意見を伺う学びの時間となりました。

今後も、主権者教育の取組に積極的に協力していきます。



裾野市議会

議会映像を配信
しています!

ぜひご覧ください。



議会だより「みんなの声」インタビュー にご協力ください

～皆さまのご意見をお聴きかせください～

詳細は、お近くの議員または議会事務局に電話やメールなどでお問合せください。



令和3年6月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

6月8日	火	本会議	10:00～	6月17日	木	本会議(一般質問)	10:00～
6月10日	木	本会議	10:00～	6月18日	金	本会議(一般質問)	10:00～
		予算決算委員会	本会議終了後	6月21日	月	本会議(一般質問)	10:00～
6月11日	金	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00～	6月22日	火	本会議(一般質問)	10:00～
						予算決算委員会	本会議終了後
6月14日	月	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	6月24日	木	本会議	10:00～
6月15日	火	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～				

議会をチェック!!

裾野市議会



編集委員

- 委員長……増田 祐二
- 副委員長…井出 悟
- 委員……佐野 利安
杉山 茂規
岩井 良枝
勝又 利裕

議会だよりすそのでは、年齢や障がいの有無に関係なく、できるだけ多くの人が「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839 (直通)

印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム